

フットウォーク・吹田市を訪ねて

フットウォーク33会 7月度例会のご案内

- 実施日 : 平成30年7月17日(火) [雨天決行]
 - 当日午前7時、吹田市の気象情報で警報が出ている場合は中止とします。
 - 不明な場合は各クラス役員・責任者にご連絡ください。
- 申込み締切日 : 6月30日(土) 申込みは極力早めをお願いします。
- 集合場所・時間 : JR吹田駅2階中央口前広場、11時00分集合
(注意: 吹田駅には普通電車しか停車しません。琵琶湖線、湖西線等から向かう方は、高槻駅又は茨木駅で乗換えて下さい。)
- 参加費 : 無料
- 歩行距離 : 約5キロメートル。
道幅が狭いところあり注意必要
- 行程 : JR吹田駅 → 高浜神社 → 浜屋敷 → 高浜橋 → 上高浜遊園
・昼食 → 泪の池公園 → 大の木神社 → 旧西尾家住宅・見学
→ 泉殿宮 → アサヒビール工場・見学・解散 → JR吹田駅
(見学は15時から90分間、解散は16半ごろ、駅まで約10分)
- 持ち物 : 弁当、飲み物、雨具、健康保険証、名札(在学中の物)、など
- 見どころ :
 - 高浜神社 : 神社の創立は不詳、古文書には天平7年(735年)には、吹田の大宮として存在。開運厄除け、・・・、ボケ封じ、長寿等あらゆる御利益を授かることができる。
 - 浜屋敷 : 江戸時代後期の旧庄屋屋敷を再生した内部を公開当時の暮らしぶりを知ることができる。吹田の歴史を紹介する設備が整う。
 - 大の木神社 : 樹齢700年余りのムクノキが現存。鎌倉時代の貴族・西園寺公経の別荘跡地。
 - 旧西尾家住宅 : 旧西尾家住宅は仙洞御料庄屋を勤めた伝統と茶の湯の精神を感じさせる屋敷です。数寄屋風を意識した主屋、茶道藪内家の指導になる茶室、牧野富太郎の関与が伝えられる温室、著名建築家武田五一が和洋折衷意匠試みた離れなど多彩な建物からなり、文化性に富む優れた建築が伝えられています。また、日本を代表する音楽家、貴志康一の生家でもあります。当住宅は平成21年(2009年)12月8日、重要文化財に指定されました。
 - 泉殿宮 : 今は枯れているが、かつては吹田三名水の淀川伏流水が湧き、アサヒビールの原料として使われたとか。

以上